

授業科目	教職実践演習(養護教諭)				単位	2		
履 修	選択	関連資格	養教一種免		ナンバリング	NU34128J		
開講年次	4年	開講時期	後期	該当DP	DP2-1 DP3-1 DP5-1			
担当教員	一期崎 直美、杉谷 修一、新谷 恭明、塚本 美紀、手嶋 英津子、西丸 月美、太田 かおり							
授業概要	<p>教職実践演習は、これまでの教職課程での学習及び教育実習を振り返りながら、養護教諭としての使命感、保護者や地域への責任、信頼される学校づくり等の課題について考える機会となることを意図している。また、児童生徒等の理解の方法や専門性を高めるためのリソース活用法など、各演習テーマについて、グループ学習や討議・発表といった演習形式で学習し、養護教諭の実践的技能と資質・能力の向上を目指す。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教職課程関連科目について振り返り、各自に残された課題を確認することができる。 2. 養護教諭として求められる資質・能力を具体的な学校場面に位置づけて考えることができる。 3. 信頼される学校づくりに資する養護教諭のあり方について理解を深め、意見を述べるすることができる。 4. 児童生徒等の理解とそれに基づく教育活動について実践する方法を身につけることができる。 5. 保健教育の計画・実施・評価に関して実践的な活動を展開することができる。 6. 養護教諭としての自律的な成長に必要なリソースの活用法を身につけることができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	55	25	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			55	10			65	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)						20	20	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				15			15	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 教職課程関連科目について振り返り、各自に残された課題を確認しながら進めていくことができる。 2. 養護教諭として求められる資質・能力を具体的な学校場面に位置づけ行動レベルで考えることができる。 3. 信頼される学校づくりに資する養護教諭のあり方について理解を深め、積極的に意見を述べるすることができる。 4. 児童生徒等の理解とそれに基づく教育活動について実践する 				<ol style="list-style-type: none"> 1. 教職課程関連科目について振り返り、各自に残された課題を確認することができる。 2. 養護教諭として求められる資質・能力を具体的な学校場面に位置づけて考えることができる。 3. 信頼される学校づくりに資する養護教諭のあり方について理解を深め、意見を述べるすることができる。 4. 児童生徒等の理解とそれに基づく教育活動について実践す 				

方法を身につけることができる。 5. 保健教育の計画・実施・評価に関して実践的な活動を展開することができる。 6. 養護教諭としての自律的な成長に必要なリソ		る方法を身につけることができる。 5. 保健教育の計画・実施・評価に関して実践的な活動を展開することができる。 6. 養護教諭としての自律的な成長に必要なリソースの活用法を身につけることがで		
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:イントロダクション(全員) これまでの教職課程の学習について振り返り、各自の残された課題を確認する。	演習 討論	演習内容を踏まえて履修カルテを再点検する。	60
2	テーマ:養護実習の振り返り(新谷・一期崎) 養護実習を体験して各学校の特色ある活動や養護教諭の実践について発表し、自己の課題を含め意見交換する。	演習 討論	予習:事前配布プリントに記入し参加する。	60
3	テーマ:養護実習の振り返り(新谷・一期崎) 養護実習を体験して明確になった各自の課題を確認し、課題解決に向け討議を行う。	演習 討論	予習:事前配布プリントに記入し参加する。	60
4	テーマ:教師にとっての使命感(杉谷) 教師の使命感について各自の考えを整理し、グループで討議を行うことを通じ、教師の使命感を涵養する。	演習	授業内容の定着を図る。	60
5	テーマ:家庭や地域、関係機関との連携(外部講師、新谷、一期崎) 保護者・地域に対する教師の責任とそれを果たす具体的方策について、グループで討議を行う。	講義	復習:講義の内容を踏まえ、レポートを提出する。	60
6	テーマ:学校における発達障害(外部講師、新谷、一期崎) 近年ますます重要な課題となっている学校現場における発達障害について学ぶ。	講義	復習:講義の内容を踏まえ、レポートを提出する。	60
7	テーマ:保健教育①(新谷・一期崎) 養護教諭の行う保健教育の指導案について討論する。	発表 討論	予習:グループで指導案を作成する。	90
8	テーマ:保健教育②(発表会)(新谷・一期崎) グループで作成した保健教育について、模擬的に展開する。	演習	予習:グループで最終指導案と教材を作成し、模擬授業を練習する。	90
9	テーマ:研修会・発表会への参加(一期崎)養護教諭 に関係した研修会や発表会に参加し、現職教諭の実践を学ぶ。	参観	復習:講義の内容を踏まえ、レポートを提出する。	60
10	テーマ:多職種との連携(新谷・一期崎・手嶋) 養護教諭の職務について発表し、学校内の他職種(栄養教諭)との連携について討議を行う。	発表 討論	予習:発表資料を作成し、発表練習を行う。	60
11	テーマ:養護教諭の専門性を高めるリソース活用法(新谷・一期崎) 養護教諭の専門性向上のためのリソース活用についてグループで討議を行う。	講義 討論	予習:提示された課題を予習する。	60
12	テーマ:「養護教諭の専門性を高めるために」(外部講師、新谷、一期崎) 現職養護教諭との講話と交流を通して、養護教諭の	講義	復習:講義の内容を踏まえ、レポートを提出する。	60

	専門性について学びを深める。			
13	テーマ:特別支援学校における養護教諭の職務・役割について(外部講師、新谷、一期崎) 障害を抱える子どもへの養護教諭の対応や学校での取組みについて学びを深める。	参観	復習:講義の内容を踏まえ、レポートを提出する。	60
14	テーマ:資質・能力の向上に向けた課題の確認(全員) 教師として求められる資質・能力の向上を図るうえで取り組むべき各自の課題について整理する。	演習	演習内容を踏まえて各自の具体的な取組みを検討し、次回の演習に臨む。	60
15	テーマ:まとめ(全員) 第14回の演習に基づき、グループ討議を通じて資質能力への具体的な取組みを明らかにし、発表する。	演習	各自の課題解決の取組みに向けた実践に取りかかる。	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	今まで、既習した教職課程での学びや 養護教諭として必要な基本的な知識・技術をベースにして、講義をすすめていきます。			
テキスト	教科書は用いず、担当教員が適宜、授業においてレジュメ等を配布します。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	文部科学省ホームページ 日本学校保健会ホームページ 学校保健ポータルサイト			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	これからの教師に必要な資質能力や知識技術について、自己の課題をみつめながらその解決につながるよう積極的に学びを深めましょう。
達成度評価に関するコメント	演習及び講話後に作成した課題やレポートで主に評価します。発表は、模擬授業や授業中のプレゼンテーションについて評価します。その他、授業における積極性や貢献度、提出物の期日を守るなどについても評価します。